

大成ロック  
九州支社長

もりた ひろし  
森田 宏司氏



## 支社長

1981年の入社以来、40代半ばまで建設省、国土交通省が中国地区で発注する道路工事など現場の最前線で活躍。2018年4月に赴任した北海道支社を経て現職に就いた。現場たたき上げの支社

### 「現場第一主義」をモットーに

で活動していきたい」と意気込みを語る。

本年度が現中期経営計画の最終年度、来年度が次期計画の初年度。「今やるべきことにはスピード感を持って取り組みながら、新計画に対応できる基盤づくりも進める」。

とりわけ元請工事の拡大を目指す方針にも沿い、公

長として掲げるモットーは「現場第一主義」。自身を含む支社幹部が精力的に現場に出向きながら現状と課題の把握に努め、「支社、営業所、工事事務所、合材工場が一体となつた“ワンチーム九州”

共工事では大型案件の入札に数多く挑戦していく考え。民間工事は親会社の大成建設はじめグループとの連携を強化し、外部からの受注でも早期の情報収集に注力する。アスファルト合材などの製販事業では、自社工場のないエリアを照準に地元企業との連携も模索する。

座右の銘は「七転八起」。支社スタッフには失敗を恐れず、諦めないで何度も挑戦していく必要性を説く。

休日はテレビを通じた各種スポーツ観戦で英気を養う。野球は小さい頃からの熱狂的な広島東洋カープファン。

(4月1日就任。広島県出身、57歳)